



© P&Co. Ltd. 2026

OGAKI KYORITSU

TIMES

パディントン™タイムズ

パディントン™タイムズはOKB大垣共立銀行が編集・発行している新聞です。

Summer

パディントン™タイムズ・サマー
発行/OKB大垣共立銀行
発行日/2026年6月19日

Vol.118

TOPICS

2 「夢サポ」プロジェクト
第1弾を実現しました!

3 地域企業の新たな挑戦をサポート!
“OKB X”始動!

4 雄大な自然とスターマインで楽しむ夏
岐阜県川辺町で

130th
OKB ANNIVERSARY

2026

夏の

定期預金 キャンペーン

2026年8月31日(月)まで



キャンペーン
サイトはこちら



この夏、賢く ふやすなら OKB。

特別金利スーパー定期

取扱予定額

新規預入プラン:130億円・通常プラン:1,000億円

対象

個人のお客さま

新たにご資金でお預入れの方は 新規預入プラン

預入方法

店舗窓口のみ

3カ月もの 基準金利 +年1.30%

年1.675%

(税引後 年1.334%)

ATMやスーパーOKダイレクトでも
お預入れOK

預入方法

店舗窓口・ATM・
スーパーOKダイレクト

通常プラン

1年もの 基準金利 +年0.175% ▶ 年0.60%
(税引後 年0.478%)

3年もの 基準金利 +年0.15% ▶ 年0.70%
(税引後 年0.557%)

※ 2026年6月12日(金)時点のスーパー定期3カ月もの、1年ものまたは3年もの基準金利にキャンペーン上乗せ金利を適用した金利です ● 預入時の基準金利により、実際の適用金利が異なる場合があります ● 上記上乗せ金利は、当初預入期間のみ適用します。その後は、満期日時点における同一預入期間のスーパー定期(自動継続扱い)の基準金利となります ● 新たな資金とは、本キャンペーン開始日以降に、新たにOKBへ振込や現金などで入金いただいた資金をいいます ● 各プランごとの取扱予定額に達した場合は、当該プランの取り扱いを終了させていただきます ● キャンペーンには、所定の条件や注意事項があります (2026年6月12日(金)現在)

今年もOKBの「夏の定期預金キャンペーン」がスタートし、おトクに預けられる定期預金を用意しました!暑い日が続くと、外に出るのもひと苦労...。そんな季節だからこそ、夏バテ知らずの資産づくりを検討してみませんか?

さらに!

特別金利 米ドル定期預金 キャンペーンも実施中!

2026年8月31日(月)まで
キャンペーン期間

おトクな金利をご用意しています!

預入方法や預入金額などの条件があります。
詳しくは、専用チラシまたはOKBのホームページをご覧ください。



外貨預金の取引にあたりご確認いただきたい重要な事項

・外貨預金の取引にあたっては、所定の手数料や諸経費などを負担いただく場合があります。また、価格の変動などにより損失が生じるおそれがあります
・最新の契約締結前交付書面などを必ずお読みいただき、商品内容を十分にご理解くださいますようお願い申し上げます

株式会社大垣共立銀行 登録金融機関 東海財務局長(登金)第3号 加入協会 日本証券業協会、(一社)金融先物取引業協会

ダイヤルサービスセンター

商品やサービスに関するダイヤル窓口です。お気軽にどうぞ。

0120-888823 サービス番号 11

受付時間/平日9:00~21:00 土・日・祝休日9:00~17:00
*平日17:00以降、土・日・祝休日は、お問い合わせ内容によっては対応できない場合があります

ホームページアドレス

https://www.okb.co.jp





およそ200km!

名古屋から静岡までは、およそ200km。初日は午後から雨に降られ、2日目には転倒のトラブルが発生するなど、厳しい道のりでした。途中には、約7kmにわたって標高155mを駆け上がる心臓破りの坂道「金谷峠」があり、ギアを切り替えても登れず心が折れそうになることも。疲れが溜まり、足の痛みにも悩まされました。そんな中でも「おじいちゃんに会いたい」「元気を届けた」という小笠原さんの

強い気持ちと大きな力となり、無事おじいちゃんとの再会を果たすことができました！
たくさん笑顔と優しさに包まれた2日間。長時間の挑戦の中で家族の絆を深め、相手を想う気持ちの温かさを感じる、かけがえのない時間となりました。
今後も、OKBの公式Instagramにて、夢を実現する様子をアップしていきます！皆さんの応援が力になりますので、ぜひチェックしてください！

Instagramに寄せられた応援コメント



OKB創立130周年を記念し、地域に感謝をお届けする「夢サポ」プロジェクト。一人ひとりの「夢や願いごと」の実現に向けたサポートがはじまりました！4月4日(土)・5日(日)には、この春に中学1年生になった小笠原幹太さんの「静岡から名古屋まで何度も自転車で行って来てくれたおじいちゃん。今は高齢になったので、今度は自分が会いに行つて元気を届けたい!!」という夢を叶えるため、お母さん、弟さんとともに挑戦しました。この様子は、Instagramでもオンラインでアップし、たくさんの応援コメントをいただきました！



プロジェクト第一弾
名古屋から200kmの挑戦！
静岡に住む祖父に自転車で会いに行きたい！

OKBアプリ
「夢サポ」プロジェクト
公式Instagram



今後も創立130周年を記念した取り組みを行っていきますので、ぜひご注目ください！

手のひら募金贈呈式

5月25日(月)、OKBグループの役員から募った「手のひら募金」1,765,709円を公益社団法人ハタチ基金に贈呈しました。OKBの手のひら認証ATM「ピット」は、キャッシュカードや通帳が手元になくても利用できるサービスで、東日本大震災が発生した際の「災害時には身体一つで避難してほしい」という想いから誕生しました。こうした想いを大切に、継続して被災地を支援するため、2021年からハタチ基金を通じて応援活動を行っており、今回で6回目の寄付となります。また、OKB創立130周年にちなみ、OKBのトモニアートプロジェクトで商品化をサポートした「まもるんぱん」を、ハタチ基金の助成先である12の団体に各130個、計1,560個贈呈しました。

贈呈式にはOKBの新入社員124名も参加し、ハタチ基金の今村代表と、「みやっこベース」の坂本さんから、東日本大震災の被災地における支援活動や現在の課題についての説明を受けました。
OKBは今後も被災地の子どもたちが健やかに成長できるよう、支援を継続していきます。



▲参加したOKBグループ役員ら



▲贈呈式の様子

十六銀行と「ATM相互無料開放」を実施します

7月12日(日)より、地域の皆さまのさらなる利便性向上を目指し、十六銀行とのATM相互無料開放をスタートします。これによりOKBと十六銀行、どちらのお客さまも、相互のATMを他行利用手数料無料でご利用いただけるようになります。

OKBでは、これまでみずほ銀行、北陸銀行、三十三銀行、岐阜県下JABAバンク、イオン銀行と「ATM相互無料開放」を実施しています。
広がるネットワークで、もっと便利に、もっと身近に。
これからも、お客さまの毎日に寄り添いながら、便利なATMネットワークづくりに取り組んでいきます。

大垣共立銀行のキャッシュカードで十六銀行ATMを利用する場合 (税込)

取扱時間	現状	本件後	
平日	8:00~8:45	220円/件	無料
	8:45~18:00	110円/件	無料
	18:00~21:00	220円/件	110円/件
土・日・祝休日	8:00~21:00	220円/件	110円/件

十六銀行のキャッシュカードで大垣共立銀行ATMを利用する場合 (税込)

取扱時間	現状	本件後	
平日	8:00~18:00	110円/件	無料
	18:00~21:00	110円/件	110円/件
土・日・祝休日	8:00~21:00	220円/件	110円/件

・取扱時間は、ATMの設置場所により異なる場合があります
・カード振込の場合は、上記手数料のほか各所定の振込手数料が必要となります





詳しくはこちら

挑戦が生まれる 地域をつくる 新規事業創出支援プログラム

地域企業の
新たな挑戦を
サポート

新規事業創出支援プログラム



岐阜大学内にある
オープンバージョン
創出拠点

オープンバージョン創出支援拠点「OKB SCLAMB」では2024年4月の開設以降、産学官マッチングによる共同研究や起業家育成サポートなどを通して地域経済の成長・雇用創出・社会課題の解決に取り組んできました。そうした中で把握した新規事業創出に関するニーズにお応えするべく、OKBグループのネットワークを総合的に体系化し、新規事業創出を支援するプログラム「OKB X」を開始します。対象はOKB SCLAMBのサポーター企業で、新規事業創出のステージに応じて、①Session X（学び、挑戦する）、②Shoot X（仮説を撃つ）、③Sprint X（一気に走らせる）（ビジネスプランの事業化）といった3つのコースを設置し、7月よりプログラムがスタートします。

OKBグループをはじめ、専門スキルを有するパートナー企業やスタートアップ企業などと連携したプログラムを提供し、新規事業創出に向けて伴走することで、オープンバージョンのさらなる推進、地域経済の活性化に貢献していきます。

コンセプト

地域企業の新たな挑戦をサポートする
新規事業創出支援プログラム

未知への挑戦(X=可能性)

既存事業との掛け算(Transformation)

多種多様な共創(Cross)

サポーター企業限定

プログラム概要

Course	Program
Session X ～学び、挑戦する～	ビジネスアイデアを創出・推進する 人材(社内起業家)を“育成”するコース
Shoot X ～仮説を撃つ～	ビジネスプランの仮説・実証を通じ 事業のゼロイチを“実践”するコース
Sprint X ～一気に走らせる～	仮説・実証を経た ビジネスプランを一気に“実現”するコース



▲「OKB X」紹介の様子

tomoni ART project

誰もがいきいきと
活躍できる地域づくり

「走る美術館」アートな軽トラが誕生！ トモニアートプロジェクト第14弾 岐阜スズキ販売



▲荷台スペースにイラストをラッピングした
「アートなイベントカー」

OKBは地域企業や団体の社会貢献への想いをつなぐ場として、障がいのあるアーティストと地域が協働して商品開発をサポートする「トモニアートプロジェクト」を2022年から推進しています。この取り組みでは、プロジェクトに賛同する企業の商品やサービスにアーティストの作品を取り入れ、収益の一部をアーティストに還元

することで、障がいの社会参加や創作活動の輪を広げています。第14弾プロダクトとなる今回は、岐阜スズキ販売株式会社による「アートなイベントカー」の製作をサポートしました。アートなイベントカーは、軽トラの荷台スペースを、障がいのあるアーティストの作品でラッピングしたもので、軽トラの荷台で農産物や食品などを販売する「軽トラ市」などさまざまなイベントに出向いていきます。会場まで移動する道中を「暖かく・華やかに」彩るだけでなく、多くの人に「作品を見て、作品と触れ合える機会」を提供します。OKBはこれからも、障がいのある作家の社会参加をサポートし、「誰もがいきいきと活躍できる地域づくり」に貢献していきます。



これまでに誕生した商品例



▶軽トラにイラストを手掛けたアーティスト
(右から)西田優さん、あんさん、wakabaさん
これまでの商品例など詳しくはこちらをご覧ください

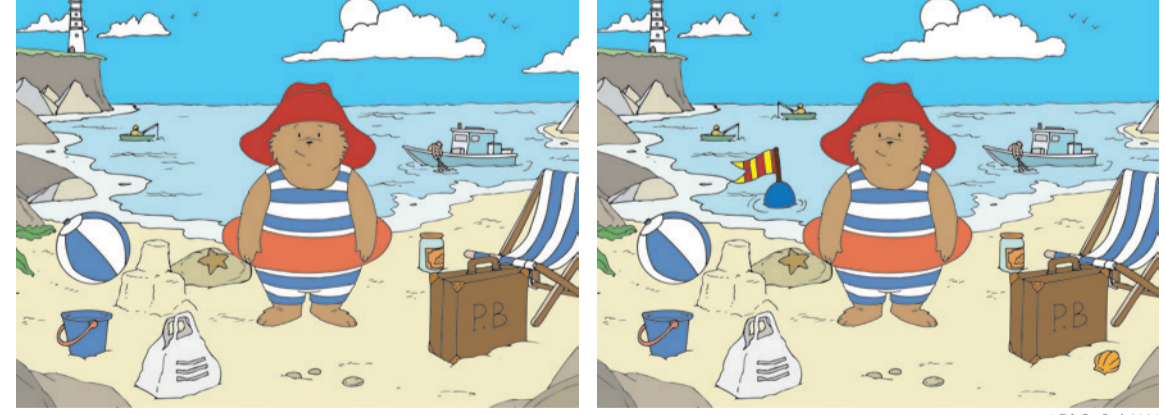
OKB まちがい探し

プレゼントを当てよう!

まちがい探し+アンケートへご回答
いただいた方の中から抽選で**5名さま**に
コンフィチュールヒライワ ギフトセットが当たる!
(150g2個セット)

【アンケート】
①パディントン™TIMESをどちらでご覧になりましたか?
<回答:店舗窓口/LINE/ホームページ/その他>
②パディントン™TIMESへのご意見

まちがいは5つあります!



©P&Co.Ltd. 2026

まちがいのある場所の
数字を右の図から
5つお答えください



応募方法

締切 **2026年
7月31日金**

方法① WEB スマホからも応募できます!

応募フォームにアクセスし、
必要事項を入力ください
応募フォームはこちら▶



方法② はがき

答え・アンケートへのご回答 郵便番号・住所・氏名・電話番号・OKBとお取引のある方は取引店名をご記入のうえ、以下の宛先までお送りください
宛先 〒503-8602 OKB「パディントン™タイムズ・プレゼント」係
(住所のご記入は不要です)

・当選されたお客さまには2026年8月下旬に賞品をお送りします。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます
・応募時に入力または記入いただいた個人情報は、抽選および賞品発送を目的とし、大垣共立銀行にて適切に管理します [前号の答え] ②・⑧・⑨・⑫・⑮

岐阜県
各市町村

観光担当者が

岐阜の魅力
をご紹介します!!

豊かな自然や伝統文化が息づく“清流の国ぎふ”。観光名所や伝統ある祭り・特産品など魅力が盛りだくさんです。このコーナーでは、そんな岐阜県の魅力を観光担当者の皆さまに紹介していただきます。今回は岐阜県川辺町です!



遠見山見晴らし岩からの眺め



雄大な「川辺セブンマウンテン」
川辺町は、飛騨川の清流と四季折々の美しい山々に囲まれた自然豊かなまちで、近年は気軽に登山を楽しめるスポットとして注目を集めています。川辺町で軽登山が楽しめる山は7座あり、「川辺セブンマウンテン」の総称で親しまれています。その中でも標高272mの「遠見山」とおみやまは、岩肌が露出した特徴的な地形を持つ山です。山頂近くの「見晴らし岩」からは、まちと飛騨川を一望できます。その雄大な景色は「岐阜のブランドキャニオン」と呼ばれており、写真映えするスポットとして多くの登山者が訪れています。また、山頂にはかつて下麻生城があったとされ、城跡などの城跡が残っており、歴史を感じながら登山を楽しむこともできます。さらに、落差20mの「南天の滝」を見ることもできるのも遠見山ならではの魅力です。

「KAWABE MOUNTAIN FES. FUMOTO」は「山のふもとを暮らし」をコンセプトとした入場無料の音楽フェスで、今年10月25日(日)に開催します。会場となる川辺町役場前の駐車場にはキッチンカーのフェス飯をはじめ、手作り雑貨や地域の特産品販売、アウトドア体験やワークショップなど、90を超える多彩なブースが並びます。ステージでは心地よい音楽が響き渡り、会場全

とができるのも遠見山ならではの魅力です。川辺町は、登山用地図アプリを提供する「株式会社YAMAP」との連携により安全な登山への取り組みも強化しており、安心して山歩きを楽しめます。絶景と豊かな自然、歴史が息づく川辺町へぜひお越しください。

体がにぎやかな雰囲気になります。音楽を楽しんだり、飲食や買い物も満喫したりと、思い思いの時間をお過ごしください。また、丸太切り大会や、ポータブル競技体験ができるエルゴメーターレースなども開催され、子どもから大人まで参加して楽しめる体験型コンテンツも盛りだくさんです。

心地よい秋空の下、川辺町ならではの穏やかなひとときを、ぜひお楽しみください。

川辺おどり・花火大会は川辺町を代表するイベントで、今年9月12日(土)に開催されます。会場では、伝統ある川辺おどりをはじめ、屋台村やイベントなどの催しが行われ、毎年多くの来場者でにぎわいます。

夜になると、色鮮やかなスターマインが次々と打ち上がり、夜空と水面を幻想的に彩ります。川と山々に響き渡る迫力ある花火の音も、この花火大会ならではの魅力です。中でも注目は、川辺町名物の「水中スターマイン」。モーターボートから川面へ投げ込まれた花火が、水上で美しい半円を描くように広がり、会場は大きな歓声に包まれます。



川辺おどり・花火大会



KAWABE MOUNTAIN FES.FUMOTO

第36回

雄大な川と川辺セブンマウンテン 花火が彩る、夏の川辺町

岐阜県南部に位置する川辺町は、町域の約7割を山林が占め、まちの中央を雄大な飛騨川が流れる自然豊かなまちです。近年は、遠見山の山頂付近から望む景色が「岐阜のブランドキャニオン」として注目を集め、気軽に登山を楽しめる「軽登山のまち」として、町内外から多くの人が訪れています。また、飛騨川を舞台とするボート競技が盛んなまちとしても知られています。

見どころ
いっぱいですよ!



川辺町 企画課
馬場さん

岐阜県・各市町村の観光担当者の皆さまからお寄せいただいた原稿をもとに制作しています。

まちづくりの新潮流

地方の人口減少や高齢化が深刻度を増している。かつて賑わいをみせた商店街や繁華街を歩いてみると、どこか物寂しい雰囲気や地域経済の縮小を感じることがある。若い世代の流出は、地場産業や地域コミュニティの維持を困難にし、財政悪化や労働力不足を招いている。「地域活性化」という言葉、一般的には「地域の経済・文化・社会に活力を取り戻し、魅力あるまちにする」という意味合いだが、厳密な定義はない。

▼昨今、地域活性化の機運が高まる中、混同されがちな「都市計画」と「まちづくり」には明確な違いがある。前者は国や自治体が主体となり、駅ビルや商業施設を誘致して都市機能を充実させることに対し、後者は地域住民や民間企業・NPOなどの連携による生活環境の改善や伝統的なコミュニティ創出を目指す。つまり、ハードをつくるのが都市計画で、ソフトを育てるのがまちづくりといえる。

▼では、地域に活力を吹き込み、賑わいを生み出すには何が必要なのだろうか。第1は、その地域が持つ「独自の強み」に気づくことだ。そこには

その、活性化への第1歩となるのではないかと。第二に、地域の協力を得ること。外部人材に頼った「過性の盛り上げ」だけでは、祭のあとに似た寂しさを残すだけである。対話や交流を通じて地域とともに歩む姿勢が大切で、持続可能な取り組みといえる。そして第三に、地域ブランドを育て、その魅力を発信することだ。例えば地元企業とのコラボ商品や、市場の誘客を狙った企画などがその具体策といえる。▼OKBはこうした「まちづくり」を体現する拠点を岐阜市柳ヶ瀬に構えている。わくわくベースGと名付けられたこの場所では、数多くのアーティストによる芸術の魅力をはじめ、有識者や若者を交えた地域に関する勉強会など、地域コミュニティとの接点を切り口に賑わいを創出する取り組みが行われている。今後もこの場所を起点に数々の「仕掛け」によって、新たな人流を生み出し、地域に還元していくので、ぜひ一度足を運んでみてほしい。新しいまちづくりの姿がそこにある。

(パティントン™タイムズ編集部 M)

OKB所蔵 洋画展

130th OKB ANNIVERSARY

開催期間/2026年6月26日(金)~7月26日(日)
開館時間/午前10時~午後5時
・開催期間中の休館日はありません

出品作家
青木千賀子・赤塚一三・加賀孝一郎・須藤美保・田中阿喜良・長原孝太郎・服部保・村井正誠・村上肥出夫・矢橋頌太郎・矢橋六郎・渡部審也
・都合により出品作家・作品が変更となる場合があります

開催期間中の休館日はありません

JR東海道本線 大垣駅
高屋町
OKBギャラリー おおがき
OKB大垣駅前支店

OKBギャラリー おおがき

入場 無料

〒503-8602 (住所のご記入は不要です)
OKB「パティントン™タイムズ編集部」

パティントン™タイムズではあなたのお便りを募集しています。本紙に対するご意見・ご要望やご質問などどんなことでも大歓迎! 原稿を採用させていただいた方には、ギフトカード3,000円分を差し上げます。たくさんのご応募をお待ちしています。